

平成 28 年 7 月 2 日

各クラブ代表者様

市川市サッカー協会第 4 種委員会  
委員長 石原孝幸

## 「エンジョイサッカー」構想について

日頃から、市川市サッカー協会第 4 種委員会の一員として、運営方針にご理解いただくとともに、運営にご協力下さり、ありがとうございます。

さて、前回の代表者会議でもお話ししましたとおり、市川市サッカー協会第 4 種委員会の選手登録者数は、平成 27 年は 2702 名だったのに対し、平成 28 年は 2463 名と、およそ 240 名の減となりました。これは、卒業した 6 年生の登録者数約 500 名と新 1 年生の登録者数 248 名の差とほぼ一致します。

卒業生よりも新 1 年生の登録者数が少ないので、全体として選手登録者数が減少している。これが、今の現状です。そしてここ数年、この傾向は続いています。

新 1 年生の登録者数が少ない原因を考えると、第一に考えられるのは児童数の減少です。少子化ということで、新 1 年生の児童数自体が減少しているのではないかということです。しかし、市の統計を調べてみると、新 1 年生の児童数は、ここ数年ほとんど変化はありませんでした。

子どもの数は変わっていないのに、新 1 年生の登録者数が減っているのはなぜか？多くの方々の情報を整理すると、次の 2 点が浮かび上がってきました。

- ① 未就学児の時に、市川市内の公園や空き地等で活動している市川市サッカー協会第 4 種委員会に属していないサッカークラブに通うようになり、1 年生になっても、そのまま、そのクラブで活動している児童が多くなった。
- ② 未就学児の時に、市川市内外のサッカースクールに通うようになり、1 年生になっても、サッカースクールだけに通い、サッカークラブでは活動しない児童が多くなった。

このような状況を引き起こしている要因を考えると、現在市川市内の各学校ではほぼ一つずつ活動している市川市サッカー協会第 4 種委員会所属クラブの活動が周知されていないことが挙げられます。

**「多くの未就学児の保護者は、わが子が将来通うことになる小学校に、市川市サッカー協会第 4 種委員会に登録されているクラブがあることを知らないている。」**このことが、最大の原因であると考えました。

この状況を打開するには、未就学児の保護者の皆様に、市川市サッカー協会第 4 種委員会に登録している各クラブの皆様の活動を知っていただくことが急務と考えました。具体的には

- ① 各クラブ(賛同できるクラブ)が、「エンジョイサッカー」と称して未就学児が無料で楽しめる環境作りをする。  
例)土日等の可能な時間帯に、未就学児がサッカーを楽しめる場を作る。内容は各クラブに任せる。※保険料のみ、各クラブが必要に応じて徴収する。
- ② 市川市サッカー協会として、未就学児を対象とした「エンジョイサッカーフェスティバル」を開催する。  
例)市川市サッカー協会として、中国分スポーツ広場等で未就学児対象のサッカー大会等を開催する。

の二つの活動に絞って展開していこうと考えております。

また、このような活動について、**市川市サッカー協会として、幼稚園協会や保育園連盟の後援をお願い**し、チラシ等を作成して、周知を図っていく予定であります。

つきましては、具体策①の「エンジョイサッカー」に賛同いただけるクラブは、下記回答表に明記の上、7月22日（金）までに、市川市サッカー協会第4種委員会にファクスにてご提出下さい。

※「エンジョイサッカー」は9月からの開催を予定しています。チラシ等を作成する関係で、一応のべ切を7/22としますが、その後も随時受け付けます。ご検討下さい。

市川市サッカー協会第四種委員会 行

7/22締切！

# 「エンジョイサッカー」構想回答表

- ・「エンジョイサッカー」に賛同します。

チーム名 < >

場 所		例) 市川市立〇〇小学校校庭
実施可能曜日、時間		例) 第1、第3土曜日 9:00~10:00 例) 毎週日曜日 9:00~9:30
連絡先	氏 名	
	電 話	
	メールアドレス	
備 考		

FAX番号 047-324-3207